

学校だより

Obihiro Kounan Elementary School

希望の鐘



帯広市立光南小学校

《学校教育目標》

- 健康で、ねばり強い子ども
- よく考え、自ら学ぶ子ども
- 心豊かで、思いやりのある子ども
- 力を合わせ、進んで活動する子ども

令和7年1月31日 13号

メリハリをつけて取り組む3学期に! 校長 森下 寛

令和7年が始まりました。今年の干支「へび」は、脱皮を繰り返し成長することから、新たな成長への吉兆の年とされ、「乙巳（きのとみ）」となる今年は、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いをもつ年とされています。

3学期は48日間と短く、残り約7週間です。既に1月は行き、2月は逃げる、3月は去るといわれます。ややもすると瞬く間に過ぎてしまうこの期間をメリハリをつけ有意義に過ごさせてあげられるよう、ご家庭との連携を大事にして3学期を進めていきたいと思ひます。

キーワードは、「勉強のABC」です。「A当たり前のことを Bばかにしないで Cちゃんとやる」ポイントの1つめは、「復習を当たり前」

まんべんなく復習に取り組み、今年度の学習を安定させていく努力を当たり前に行いたいと考えます。ジャストスマイルドリルなどを利用した復習はお家でも取り組みやすく、忘れかけた学習内容を思い出す効果も期待できると思ひます。

2つめは、「授業中のメリハリを当たり前」

聞くときは聞く、しゃべるときはしゃべる、書くときは書く、考えるときは考える。クラス替えの学年もありますから、クラスみんなで協力して力を伸ばし合えるよう、メリハリを当たり前にしていくことで、学習の深まりや定着が期待できます。

3学期も変わらぬご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

